

関西支部だより

関西支部活動報告 第12号

発行 2017年5月

編集 公益財団法人がんの子どもを守る会
関西支部

「国際小児がんの日」キャンペーン&募金活動

●2017年2月21日(火) ●大阪・四天王寺境内にて

去る2月21日(火)、大阪・四天王寺において、小児がんという病気の存在を広く知らうためのキャンペーンと募金活動を行いました。2月15日は「国際小児がんの日」、そのことにちなんで毎年四天王寺様のご協力をあおぎ、ご参詣の多くの方々に关心を持っていただくなっています。

今回で四回目となる募金活動ですが、毎回多くの方々に关心をもっていただき、あたたかいお言葉をかけていただくななど、回を重ねるごとに私たちも手応えを感じ取っています。

手渡すティッシュなどを用意していましたが、おかげで昼過ぎにはほとんどなくなってしまい、また多額の募金をいただいたこと、感謝の一言です。

皆様の善意は小児がんの子どもたちのために、有效地に活用させていただきます。ありがとうございました。



つながりの会・クリスマス会

●2016年12月24日(土) ●アフラック ペアレンツハウス大阪にて

森下裕二を中心として行われている「つながりの会」、これまで一度でも参加してくれた方を招待して「クリスマス会」が行われました。

受験の時期や学校の試験などが重なってしまい、参加者は二名でしたが、それでも三人で、事前に用意していたプレゼントをトランプゲームをして選ぶ順番を決めたり、みんなで買って来たケーキを食べて楽しいひとときを過ごしました。

参加者のうち16才の女の子が今、進路をどうすればいいか悩んでいるという話がもちあがり、皆でいろいろな意見・アドバイスを出しあうなど、クリスマス会とはちがった形になりましたが、さまざまな解決案を示せたことはけっしてマイナスではありません。その意味では印象に残る会だったと思います。

後日、クリスマス会のお礼のメールや、アフラック ペアレンツハウス大阪にもお礼の電話をいただきました。毎回思いますが、こういうメールや連絡をいただくといつも「やってよかった！」と感じます。

